

第2回 四万十川かわまちづくり協議会 議事概要

●第2回 四万十川かわまちづくり協議会

- ・日 時：令和5年10月6日（金）13：00～14：00
- ・場 所：四万十市防災センター
- ・出席者：四万十市長、中村商工会議所会頭、中村河川国道事務所長、高知県幡多土木事務所長代理（技術次長）、四万十市副市長、中村地区区長会会長、具同地区区長会会長、入田地区区長、四万十川漁業協同組合連合会会長代理（理事）、四万十川自然再生協議会事務局長
- ・事務局：四万十市、中村河川国道事務所

●開催状況



●議事

- ・事務局から第1回かわまちづくり協議会の振り返り及びワーキンググループや社会実験の開催状況等について説明。その後、かわまちづくり計画の登録までのスケジュール、ハード・ソフト施策（案）、今後の留意点について議論。

●主な意見等

- 令和5年度に社会実験、ワーキンググループ、協議会を経て検討を進め、令和6年度にかわまちづくり計画の申請・登録を予定することです承した。
- ワーキンググループでの協議結果に基づくハード・ソフト施策（案）をもとに、引き続きかわまちづくり計画検討を進めていくことです承した。
- かわまちづくりの実現・推進に向けて、ハード面・ソフト面からのかわまちづくりの留意点（ハード面：安全性確保、動植物保全、自然や景観への配慮、施設の維持管理、ソフト面：民間利用の推進、役割分担の調整）に対し、対応方針に基づき取り組むことです承した。
- 水が綺麗になると人が集まると思われるので、地下導水によるワンド内の水質浄化は、ぜひ実現させてほしい。
- 案内板は外国語にも対応し、ライトアップで夜間も視認できるような工夫をしてほしい。
- ヤナギ林と水辺の間の河原に土砂が高く堆積しているため、掘削すると川に近づきやすくなる。
- 入田のヤナギ林の園路は雨が降るとぬかるんで歩きにくく、車いすの場合は移動が困難となるため、園路の整備はぜひ実施してほしい。